

4月から「埋蔵文化財」の発掘調査はじまる

2年4カ月で3億円をかけて

調査区域は富士インター周辺約6万平方メートル

ことしの4月から昭和55年8月までの約2年と4カ月にわたって「西富士道路にかかわる埋蔵文化財発掘調査」（東平遺跡）が行われることになりました。

調査の対象地点は、東平A地点（大月線南側全域）8550平方メートルとB地点（富士インター入口北側で本線東側）2万6,490平方メートルおよびC地点（東名との交差予定北側）4,650平方メートル、D地点（C地点より更に北側）1万9,690平方メートルの合計5万9,380平方メートル（1万8,244坪）で、この地点はいずれも道路公団によるバイパスが昭和57年4月に開通予定になっています。

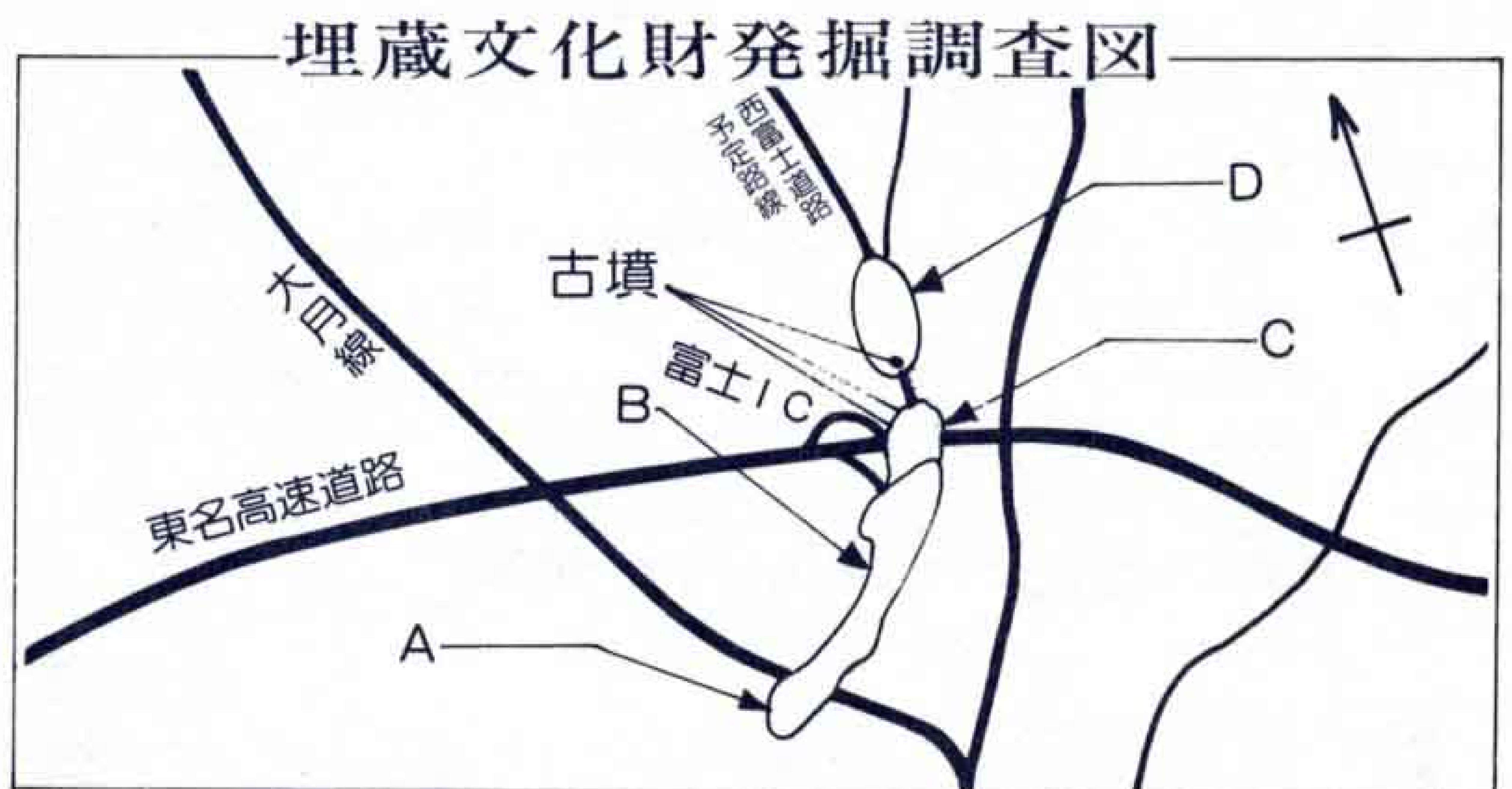
発掘調査予算は、すべて道路公団

が負担し、当初の53年度は1億3,179万円が計上され、総額約3億円を予定しています。

事務所は、現地に「富士市埋蔵文化財発掘調査事務所」の看板を掲げ差しあたり主任調査員を中心に2カ

班（1カ班24名）編成で大がかりに発掘調査が行われます。

また、この周辺の東平遺跡は、今から5,000年前の縄文時代の集落跡が点在、その中に3〜4基ぐらいの古墳があるといわれています。



防火作文 市長賞は石川、伊奈さん

昭和52年の防火作文表彰式が3月11日市消防本部で行われました。

市内の各小中学校から推せんされた作文は小学校47点、中学校13点の計60点で、審査の結果つぎのとおり

入賞者がきまり、それぞれ賞状と賞品が贈られました。

■小学校の部

- 市長賞 石川宏美（原田小）
- 議長賞 渡辺由香（今泉小）

- 教育長賞 石川智一（丘小）
- 消防長賞 佐藤史子（吉原小）
- 協会長賞 竹内久美子（富士一小）

■中学校の部

- 市長賞 伊奈明美（富士中）
- 議長賞 牧野早百合（吉原一中）
- 教育長賞 田内義彦（大淵中）
- 消防長賞 望月律子（須津中）
- 協会長賞 山田厚子（田子浦中）

簡保資金写真コンクール

しめきりは6月30日まで

簡易保険加入者の共同財産である簡易保険積立金は、簡保資金として政府関係機関や县市町村に融資され、当市においても富士見台小学校の新築など、小・中学校、公営住宅、道路、公園、港湾などの建設に役立てられています。そこで郵政省では、この簡保資金の果たす役割を理解していただく

ため、第10回の簡保資金写真コンクールを実施します。

- ・サイズ…カラーはスライド、35ミリ以上、白黒は四つ切り（単写真、組写真いずれも可）
- ・受付…各郵便局の保険窓口
- ・募集期間…4月1日から6月30日
- ・審査員…秋山青磁氏ほか
- ・賞…カラー、白黒の両部それぞれに

- 推薦1点（郵政大臣賞、賞金5万円、トロフィー）
 - 特選2点（簡易保険局長賞、賞金3万円、トロフィー）
 - 入選5点（簡保資金研究会理事長賞、賞金1万円、トロフィー）
 - 佳作40点（賞金5千円、副賞）
 - 応募者全員に参加賞
 - ・その他…未発表作品に限る
- 詳細については各郵便局保険窓口でお尋ねください。